

重点検討課題一覧

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
182	「プレート境界深部すべりに係わる諸現象」 コンビーナ 防災科学技術研究所 小原 一成	産総研地下水等総合観測による最近の成果	産業技術総合研究所 小泉 尚嗣
		GEONET で見る短期的 SSE	国土地理院 今給黎 哲郎
		新宮ボアホールひずみ計で捉えた短周期スロースリップイベント	名古屋大学・東濃地震科学研究所 山岡 耕春
		1. 深部低周波地震 2. 空間分布 3. 時空間分布（移動性・周期性） 4. 長期的スロースリップ発生前の深部低周波地震活動変化 5. 深部低周波地震のクラスターと歪変化の関係 6. 歪変化から推定される東海短期的スロースリップのモーメント解放履歴	気象庁 土井 恵治
		1. 各現象の特徴と検出・解析手法 2. 現象の全体像 3. 時系列的特徴 4. 特徴的な活動事例 5. 諸現象の関係 6. 短周期スロースリップ・深部低周波微動	防災科学技術研究所 小原 一成
		発生メカニズムに関する研究の現状の紹介	海洋研究開発機構 中田 令子
183	「プレート境界浅部の固着とすべりのモニタリング」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	1. 各地域のすべり欠損分布の共通性と多様性・地域性 2. 小領域での解析の詳細 3. 中領域での解析の詳細 4. すべり欠損分布のモニタリングにおける問題点	国土地理院 水藤 尚
		海底地殻変動から見たプレート境界の固着とすべりの状況	海上保安庁 佐藤 まり子
		小繰り返し地震から見た千島弧から東北日本弧にかけてのプレート境界のすべりの時空間分布 プレート境界すべりの推定の感度・分解能・信頼度・仮定	東北大学 内田 直希
		相似地震クラスター毎のすべり履歴	防災科学技術研究所 小原 一成 他
		日向灘・南西諸島北部域の小繰り返し地震	鹿児島大学 後藤 和彦
		中～大規模（M4～M6）の繰り返し地震についての規則性と不規則性	気象庁 土井 恵治
		繰り返し地震の発生の規則性と不規則性に関する研究の現状	気象庁気象研究所 岡田 正実
184	「地震波干渉法」 コンビーナ 名古屋大学 山岡 耕春	地震波干渉法の原理と概要	名古屋大学 渡辺 俊樹
		微動アレイ探査法と地震波干渉法	建築研究所 横井 俊明
		地盤・地震基盤構造調査への応用	横浜市立大学 吉本 和生
		Hi-Net データの地震ノイズ干渉法解析から見える北海道の地殻構造	北海道大学 谷岡 勇市郎
		静岡県森町に設置した弾性波アクロス送信装置を用いた解析	気象庁気象研究所 吉田 康宏
		東北大学大学院理学研究科における地震波干渉法に関する研究	東北大学 中原 恒
		単独微小地震観測点の雑微動の自己相関関数を利用した地下構造の時間変化検出の可能性	京都大学防災研究所 大見 士朗
		地震波干渉法によって検出された 2007 年大分県中部の群発地震に伴う地震波速度変化	防災科学技術研究所 小原 一成
		地震波干渉法を用いた日本列島 S 波速度構造の時間変化の検出に向けて	東京大学地震研究所 西田 究

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
185	「内陸地震準備過程のモニタリング」 コンビーナ 産業技術総合研究所 桑原 保人	地下構造と地震活動・活断層の空間分布の特徴	防災科学技術研究所 松原 誠
		活断層深部の比抵抗構造と物性	東京工業大学 小川 康雄
		測地観測による断層周辺での地殻変動分布の特徴と断層深部すべり	国土地理院 西村 卓也
		東北日本のひずみ集中域の空間分布と地下構造・地震活動の関係、応力集中機構の解明	東北大学 松澤 暢
		中部日本活断層域における地殻変動・レオロジー構造と応力蓄積過程	名古屋大学 山岡 耕春
		西南日本のひずみ集中域の地下構造・断層強度の観測と応力集中機構のモデル化	京都大学防災研究所 西上 欽也
		歪集中帯（跡津川断層域）における地殻内不均質構造と内陸震源域への歪・応力集中プロセス	東京大学地震研究所 岩崎 貴哉
		内陸大地震発生過程のモデル化の枠組み—東北日本脊梁山脈周辺を中心に—	建築研究所 芝崎 文一郎
186	「プレート境界の固着とすべりのシミュレーション-モニタリングによって何が検知されると期待されるのか？」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	アスベリティの階層構造と破壊の連動性	海洋研究開発機構 堀 高峰
		東海の割れ残りとスローイベントとの関係	気象庁気象研究所 弘瀬 冬樹
		南海トラフ沿いの巨大地震発生前のスローイベントの挙動の変化	防災科学技術研究所 松澤 孝紀
		様々なイベント間の相互作用と大地震前後の周囲の活動変化	海洋研究開発機構 有吉 慶介
		歪計による短期的スローイベントの検知能力	気象庁 木村 一洋
		プレート境界面上のすべりの検知能力	国土地理院 水藤 尚
		短期的スローイベントと微動の準リアルタイムでの検知能力	防災科学技術研究所 小原 一成
187	「地震活動について」 コンビーナ 統計数理研究所 尾形 良彦	CSEP 日本の取り組みについて	東京大学地震研究所 平田 直
		G-R 則および改良 G-R 則を用いた地震発生予測モデル—MGR モデル—	気象庁気象研究所 弘瀬 冬樹
		b 値と ETAS モデルにもとづく日本列島の標準的地震発生予測	統計数理研究所 尾形 良彦
		Operational forecasting の勧告について	名古屋大学 山岡 耕春
		CSEP 日本版クローンモデル	京都大学防災研究所 遠田 晋次 防災科学技術研究所 Bogdan Enescu
		地震活動の短期・中期予測の確率利得と警報型地震予測の性能評価について	統計数理研究所 尾形 良彦
		2003 年十勝沖地震前の静穏化	北海道大学 勝俣 啓
		地震活動特有パタンの再現と固有地震	防災科学技術研究所 松村 正三
		前震による確率予測	気象庁気象研究所 前田 憲二
		地震活動の予測的な評価手法の検討について	気象庁 宮岡 一樹
		房総半島周辺の群発地震の統計分析と東京湾のゆっくりすべりの可能性検討	東京大学 井出 哲
		注水誘発地震の統計的な特徴	産業技術総合研究所 桑原 保人

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
188	「プレート境界すべり現象に関する今後のモニタリング戦略」 コンビーナ 東京大学地震研究所 小原 一成	深部低周波微動の深さ依存性	東京大学地震研究所 小原 一成
		深部微動の線状構造・継続時間・移動様式・潮汐応答	東京大学 井出 哲
		茨城沖におけるアスベリティと地下構造	東京大学地震研究所 望月 公廣
		房総沖 SSE と底付け作用	防災科学技術研究所 木村 尚紀
		東海における長期的 SSE・微動と地下構造	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		プレート境界における電磁気学的地下構造探査 ー海洋プレート沈み込み開始から低周波微動域へー	京都大学 後藤 忠徳
		アクロスによるプレート境界状態変化検出の試み	気象庁気象研究所 吉田 康宏
		歪計による短期的 SSE の検知能力	気象庁 木村 一洋
		GPS による短期的スロースリップイベント検出の可能性	国土地理院 西村 卓也
		モニタリング手法の高度化への取り組み	防災科学技術研究所 廣瀬 仁
		ひずみ計多点展開の効果，地震計鉛直アレイによる微動検出	産業技術総合研究所 小泉 尚嗣
189	「海域のモニタリング技術の動向」 コンビーナ 東京大学地震研究所 篠原 雅尚	長期観測型 OBS を用いた繰り返し観測によるモニタリング	東京大学地震研究所 山田 友朗
		気象庁の海底ケーブル観測システム	気象庁 長谷川 洋平
		地震・津波観測監視システム（DONET）によるモニタリング	海洋研究開発機構 有吉 慶介
		新たに開発したインライン式海底地震観測システム	東京大学地震研究所 篠原 雅尚
		海上保安庁の GPS/A 観測システムとその結果	海上保安庁 佐藤 まり子
		名古屋大学の GPS/A 観測システムとその成果	名古屋大学 田所 敬一
		AUV と海底ケーブルを用いた GPS/A 海底地殻変動観測システム	東京大学生産技術研究所 望月 将志
		GPS/A 観測，海底上下変動観測と海底測距観測	東北大学 藤本 博己
190	重点検討課題なし		
191	「東北地方太平洋沖地震に関する検討（その2）」 コンビーナ 名古屋大学 山岡 耕春	第 190 回地震予知連絡会のまとめとそれ以降の新知見について	名古屋大学 山岡 耕春
		津波地震について	北海道大学 谷岡 勇市郎
		海溝沿い浅部プレート境界について	海洋研究開発機構 高橋 成実
		今後の余震・誘発地震・余効変動について	京都大学防災研究所 遠田 晋次
		島弧ー海溝系における長期的歪み蓄積過程と超巨大歪解放イベントの可能性	東京大学 池田 安隆
192	「プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか？（その1）南海トラフ・南西諸島海溝」 コンビーナ 防災科学技術研究所 小原 一成	津波堆積物から見た南海トラフ沿いの巨大地震履歴	高知大学 松岡 裕美
		1771 年八重山地震津波	琉球大学 中村 衛
		海溝付近や固着域深部（微動発生域）まで高速破壊するか？	海洋研究開発機構 堀 高峰
		東海地震のシミュレーション	気象庁気象研究所 弘瀬 冬樹
		日本海溝緊急調査の成果と南海トラフ地震発生帯との比較	海洋研究開発機構 小平 秀一
		初めて見たプレートの沈み込みと南海トラフの地震系列	地震予知連絡会 島崎 邦彦

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
193	「東北地方太平洋沖地震に関する検討(その3)」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	三陸海岸の第四紀後期隆起プロセス	千葉大学 宮内 崇裕
		余震活動と誘発された地震の活動の推移、および今後の大きな余震の見通しについて	気象庁 齋藤 誠
		余効変動の推移と今後の隆起・沈降の見通しについて	国土地理院 飛田 幹男
		2011 年東北地方太平洋沖地震前後の繰り返し地震の規模変化について	東北大学 松澤 暢
		東北沖 M9 地震の余震活動モニタリングについて	統計数理研究所 尾形 良彦
		東北地方太平洋沖地震 (M 9.0) に伴う地殻変動	東北大学 日野 亮太
		海底観測から得られた余震活動の特徴	東京大学 篠原 雅尚
		地形、地下構造調査から推定された変動現象	海洋研究開発機構 小平 秀一
194	「プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか? (その2) 千島海溝」 コンビーナ 北海道大学 谷岡 勇市郎	千島海溝沿いすべり欠損分布について	国土地理院 西村 卓也
		千島海溝沿い相似地震の解析結果について	東北大学 内田 直希
		十勝沖の浅部超低周波地震の観測によって分かってきたこと	防災科学技術研究所 浅野 陽一
		地震活動から見るプレート境界の状況	北海道大学 勝俣 啓
		北海道における古津波研究の現状と課題	北海道大学 西村 裕一
		北海道太平洋沖海底構造調査結果及び海底地震観測レビュー	北海道大学 東 龍介
		地震発生サイクルモデルから見た十勝～根室沖での地震発生の特徴と今後検討すべきこと	海洋研究開発機構 堀 高峰
195	「プレート境界に関するわれわれのイメージは正しいか? (その3) 相模トラフ周辺・首都圏直下」 コンビーナ 東北大学 遠田 晋次	「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」前後の関東地方の地震活動について	気象庁 齋藤 誠
		関東地方の相似地震活動とその変化について	防災科学技術研究所 木村 尚紀
		海底地震計による東北沖地震震源域南部の余震活動	東京大学 篠原 雅尚
		関東地方の余効変動	国土地理院 小沢 慎三郎
		東北沖地震による関東地域の応力変化と誘発地震活動について	京都大学 遠田 晋次
		関東地方の地震テクトニクスと M7 クラスの地震について	東北大学 中島 淳一
		首都圏直下における最新のプレート構造モデル	東京大学 酒井 慎一
		関東南部の地震間地殻変動とプレート間カップリング	国土地理院 西村 卓也
		1885 年以降に南関東で発生した M7 級地震の類型化	東京大学 石辺 岳男
		津波堆積物から見た関東地震の再来間隔	産業技術総合研究所 藤原 治
		相模トラフ沿いの海溝型地震の新しい解釈	産業技術総合研究所 穴倉 正展
196	「内陸で発生する地震について」 コンビーナ 地震予知連絡会 島崎 邦彦	西南日本内陸地震の活動期	海洋研究開発機構 堀 高峰
		近畿のテクトニクスについて ー西南日本のテクトニクスの中でー	京都大学 竹村 恵二
		短い活断層等、九州の例	東北大学 今泉 俊文
		沿岸海域の活断層 ー柳ヶ瀬・関ヶ原断層帯の若狭湾ー越前・加賀沖への延長部の例ー	産業技術総合研究所 杉山 雄一
		東北地方太平洋沖地震に誘発された福島県浜通りの地震	京都大学 堤 浩之

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
197	「世界の巨大地震・津波」 コンビーナ 東京大学地震研究所 佐竹 健治	南米（1960 年チリ地震を中心に）	産業技術総合研究所 宍倉 正展
		カスケード沈み込み帯における巨大地震の研究史	東京大学地震研究所 佐竹 健治
		アラスカ・アリューシャン・カムチャッカの巨大地震	北海道大学 谷岡 勇市郎
		インド洋	筑波大学 藤野 滋弘
		2004 年 M9.1 スマトラ地震に先行した地震発生率の変化について	統計数理研究所 尾形 良彦
		地中海地域	海洋研究開発機構 金田 義行・堀 高峰
		地震の最大規模（Mmax）について	東北大学 松澤 暢
		M9 クラス巨大地震のすべり量分布とスケーリング	東京大学地震研究所 室谷 智子
		プレート間カップリング	国土地理院 西村 卓也
		津波地震	建築研究所 藤井 雄士郎
198	「東北地方太平洋沖地震に関する検討（まとめ）」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	断層すべり特性の深さ依存について	筑波大学 八木 勇治
		地殻変動観測からの描像と展望	東北大学 日野 亮太
		津波観測からの描像と展望	東京大学地震研究所 佐竹 健治
		地震断層のイメージングと地震に伴う構造変化	海洋研究開発機構 中村 恭之
		2011 年東北太平洋沖地震前に見られた前兆的現象 -	気象庁気象研究所 前田 憲二
		考えられるモデルのレビュー	京都大学 平原 和朗
199	「日本海で発生する地震と津波」 コンビーナ 北海道大学 谷岡 勇市郎	最新の陸域構造調査結果	東京大学地震研究所 佐藤 比呂志
		日本海東縁地震発生帯と地下構造の関係	海洋研究開発機構 小平 秀一
		地殻変動観測結果	京都大学防災研究所 西村 卓也
		地形・地質調査から分かる震源像	産業技術総合研究所 岡村 行信
		日本海東縁の津波堆積物	北海道大学名誉教授 平川 一臣
		日本海沿岸での過去の津波災害	地震予知総合研究振興会 松浦 律子
200	「地震の短期予測の現状と評価」 コンビーナ 名古屋大学 山岡 耕春	予測の評価	東京大学地震研究所 鶴岡 弘
		震源核	東京大学地震研究所 吉田 真吾
		トリガリング	京都大学防災研究所 宮澤 理稔
		電磁気学的予測	東京学芸大学 鴨川 仁
		短期予測と統計モデル	統計数理研究所 尾形 良彦
201	「物理モデルに基づいた地震発生予測研究」 コンビーナ 海洋研究開発機構 堀 高峰	地震発生の物理に基づく予測シミュレーション	名古屋大学 橋本 千尋
		プレート境界すべり時空間変化の推移予測	海洋研究開発機構 堀 高峰
		「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画」における物理モデルに基づく地震発生予測	東北大学 日野 亮太
202	「地震・津波即時予測とリアルタイムモニタリング」 コンビーナ 気象庁 土井 恵治	リアルタイムモニタリングシステムの構築	気象庁 東田 進也
		強震モニタリングシステム - 防災科学技術研究所の例 -	防災科学技術研究所 青井 真
		津波予測の技術	気象庁 中村 浩二
		GNSS 変位データを用いた 即時地震規模推定	国土地理院 宮川 康平
		地震動・津波予測の利活用	鉄道総合技術研究所 山本 俊六

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
203	「日本列島の長期広域変動について」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	日本列島とその周辺のプレート運動	東京大学地震研究所 加藤 照之
		日本列島の生い立ちと長期地殻応力・歪の起源	東京大学地震研究所 佐藤 比呂志
		日本列島の温度構造と地殻流体の分布	海洋研究開発機構 岩森 光
		臨時観測データを用いて求めた 東北日本地殻内の応力場の詳細な空間分布と 絶対応力・断層強度の推定	東北大学 吉田 圭佑・長谷川 昭・岡田 知己
204	「地震・地殻変動予測能力の現状評価」 コンビーナ 東北大学 遠田 晋次	余効変動の予測能力評価	国土地理院 飛田 幹男・赤司 貴則
		奥尻島における 1993 年北海道南西沖地震 (M7.8) 以降 20 年間の地殻上下変動	地域地盤環境研究所 越後 智雄
		スロースリップ、SSE の 予測能力評価	防災科学技術研究所 木村 武志
		繰り返し小地震に対する予測能力評価	気象庁気象研究所 岡田 正実
		地震活動静穏化に基づく予測能力評価	気象庁気象研究所 吉川 澄夫
		常時地震活動・余震・誘発地震の予測能力と評価	統計数理研究所・東京大学地震研究所 尾形 良彦
205	「物理モデルに基づいた地震発生予測研究 その 2」 コンビーナ 京都大学 平原 和朗	南海トラフ沿い巨大地震とスロースリップ	気象庁気象研究所 弘瀬 冬樹・前田 憲二・藤田 健一
		南海トラフにおける長期的・短期的スロースリップイベントとプレート間大地震準備過程の数値モデリング	防災科学技術研究所 松澤 孝紀
		巨大地震サイクルに伴うゆっくり地震の活動変化と検知可能性	海洋研究開発機構 有吉 慶介
		地震発生に至るプロセスとしてのゆっくりすべりと予測における役割	海洋研究開発機構 堀 高峰
206	「兵庫県南部地震から 20 年 活断層研究の進展と課題」 コンビーナ 産業技術総合研究所 宍倉 正展	近年出現した地震断層の活動履歴調査で認められたすべり量の多様性	産業技術総合研究所 丸山 正
		長大活断層系の連動性評価と課題	産業技術総合研究所 近藤 久雄
		地下構造探査による活断層－震源断層システムのイメージング－	東京大学地震研究所 佐藤 比呂志
		「孤立した短い活断層」から発生する地震の規模評価について	産業技術総合研究所 吾妻 崇
		中規模内陸地震 (M5-6 クラス) による地表変位の検出	電力中央研究所 青柳 恭平
207	「予測の根拠となるモニタリングデータと処理方法」 コンビーナ 海洋研究開発機構 堀 高峰	地震活動の潮汐相関にもとづく予測	防災科学技術研究所 田中 佐千子
		種々のモニタリングデータにもとづく予測 先行現象検知による確率予測	東京学芸大学 鴨川 仁
		シミュレーションと観測データにもとづく予測実験の試行	海洋研究開発機構 堀 高峰
208	「予測実験の試行について」 コンビーナ 国土地理院 今給黎 哲郎	CSEP に基づく地震活動予測の検証	東京大学地震研究所 鶴岡 弘
		気象庁における繰り返し地震の調査の取り組み	気象庁 橋本 徹夫
		前震活動に基づく地震発生の経験的予測	気象庁気象研究所 前田 憲二
		東北地方太平洋沖地震の余効変動の予測実験	国土地理院 飛田 幹男
		平常的な地震活動と「予測」の価値 - 当たり前の地震について -	国土地理院 今給黎 哲郎
209	「東北地方太平洋沖地震がもたらす広域地殻活動」 コンビーナ 北海道大学 高橋 浩晃	東北地方太平洋沖地震前後の全国の地殻変動の変化	国土地理院 水藤 尚
		東北地方太平洋沖地震前後のスロー地震活動の変化	防災科学技術研究所 松澤 孝紀
		東北地方太平洋沖地震前後の 広域的な地殻活動の変化	北海道大学 高橋 浩晃
		東北地方太平洋沖地震後の日本列島周辺域のプレート運動速度の変化	北海道大学理学研究院 日置 幸介

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
210	「予測実験の試行02」 コンビーナ 国土地理院 今給黎 哲郎	CSEP 参加グループによる予測手法： 予測と実際の活動の比較検証	東京大学地震研究所 鶴岡 弘
		沖縄地方の繰り返し地震の確率論的発生予測手法： 予測と実際の発生状況の比較検証	気象庁 橋本 徹夫
		群発的地震活動を前震活動と仮定して行う本震の発生予測手法： 最近の活動事例による検証	気象庁気象研究所 前田 憲二
		東北地方太平洋沖地震の余効変動の予測実験	国土地理院 飛田 幹男
		気象庁震度データベースを用いた地震予測 2015 年の活動で見た「予測」と実際の比較	国土地理院 今給黎 哲郎
		確率予測と二値予報の採点法 －採点の適正さと利用者の効用の観点から導出する採点式と その適用例－	気象庁気象研究所 林 豊
211	「平成 28 年(2016 年) 熊本地震」 コンビーナ 東京大学地震研究所 平田 直	地震活動の履歴 地震活動全般	気象庁 橋本 徹夫
		九州地方の地殻変動（水平）－熊本地震前 5 年間－ GNSS 連続観測による九州周辺のひずみ分布 約 10 年間の測地観測による九州周辺のひずみ分布 九州地方の上下変動 薩摩半島西方沖の地震（11 月 14 日 M7.1）に伴う地殻変動 平成 28 年（2016 年）熊本地震前の地殻変動	国土地理院 矢来 博司
		活断層評価の概説	産業技術総合研究所 穴倉 正展
		熊本平野における活断層分布の再検討	東京大学 池田 安隆
		震源域およびその周辺における震源分布 DD 法により再決定した地震分布 震源域周辺のメカニズム解と応力場の特徴 震源過程：4 月 14 日 21 時 26 分の地震（M 6.5） 震源過程：4 月 16 日 1 時 25 分の地震（M 7.3） 誘発された地震による大分県での強震動 地震および余震による高周波エネルギー輻射量 PALSAR-2/InSAR による地殻変動	防災科学技術研究所 汐見 勝彦
		平成 28 年（2016 年）熊本地震	九州大学 松本 聡
		地殻変動 GNSS 連続観測時系列 緊急 GNSS 観測による変動量 MAI 法による断層近傍の地殻変動 震源断層モデル 滑り分布 布田川断層帯周辺の地表の亀裂分布図 土砂崩壊地分布図 南阿蘇村河陽・黒川地区の断層について	国土地理院 矢来 博司
		地表地震断層および古地震・地質構造からみた 2016 年熊本地震	産業技術総合研究所 穴倉 正展
		2016 年熊本地震の地表地震断層の分布とその特徴	広島大学 熊原 康博
		2016 年熊本地震をめぐる地震活動および余震活動に関する確率予測問題	統計数理研究所 尾形 良彦
		熊本地震の震度と加速度、長周期地震動等について	気象庁 橋本 徹夫
		平成 28 年（2016 年）熊本地震（4 月 16 日 M7.3）の余効変動 「だいち 2 号」による地震後地殻変動分布図	国土地理院 矢来 博司
		九州内陸の地震と日向灘で発生する地震の時間的關係	名古屋大学 山岡 耕春
		熊本地震による静的応力変化と広域余震活動	東北大学 遠田 晋次

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
212	「余効変動と粘弾性 ー日本列島広域地 殻活動予測に向け てー」 コンビーナ 京都大学 平原 和朗	余効変動と粘弾性 ー基本的理解ー	京都大学 平原 和朗
		東北地方太平洋沖地震の余効変動 ー海域における観測と粘弾性モデルー	海洋研究開発機構 飯沼 卓史
		不均質岩石レオロジーを考慮した東北沖地震余効変動解析	東北大学 武藤 潤
		2011 年東北沖地震後の地殻変動データを用いた粘性構造と余効すべりの推定	東京大学地震研究所 橋間 昭徳
		東北地方太平洋沖地震の粘性緩和による変動と粘性構造の不均質の重要性	国土地理院 水藤 尚
		日本列島とその周辺の 3 次元粘弾性不均質モデル構築に向けて	海洋研究開発機構 堀 高峰
213	「南海トラフ地震」 コンビーナ 名古屋大学 山岡 耕春	「南海トラフ広域地震防災研究プロジェクト」震源モデル・シナリオ研究の成果と概要 - 1	東京大学地震研究所 古村 孝志
		DONET による震源域のモニタリング	防災科学技術研究所 高橋 成実
		陸上ボアホール地殻変動観測による震源のモニタリング	産業技術総合研究所 松本 則夫
		海底地殻変動観測による震源のモニタリング	海上保安庁海洋情報部 横田 裕輔
		南海トラフで発生しているスロー地震について	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		モニタリングからなにがわかるか	海洋研究開発機構 堀 高峰
214	「予測実験の試行 03」 コンビーナ 東北大学 松澤 暢	沖縄地方の繰り返し地震及び東北地方太平洋沖地震の余震活動（予測と実際の発生状況の比較検証）	気象庁地震火山部 橋本 徹夫
		CSEP 参加グループによる予測手法： 予測と実際の活動の比較検証（2）	東京大学地震研究所 鶴岡 弘
		群発的地震動を前震活動と仮定して行う本震の発生予測手法： 最近の活動事例による検証（3）	気象研 前田 憲二・弘瀬 冬
		気象庁震度データベースを用いた地震予測 2015 年～ 2016 年の活動で見た「予測」と実際の比較	国土地理院 今給黎 哲郎・ 滋賀県立大学 小泉 尚嗣
		東北地方太平洋沖地震の 余効変動の予測実験	国土地理院 藤原 智
215	「海域モニタリング の進展」 コンビーナ 東京大学地震研究所 篠原 雅尚	防災科研が運用する地震津波海域観測網 ー DONET & S-net ー	防災科学技術研究所 高橋 成実
		南海トラフ長期孔内観測システムによる観測	海洋研究開発機構 荒木 英一郎
		GPS ー A 海底地殻変動観測のこれまでの進展と今後の展望	海上保安庁 石川 直史
		海底間音響測距観測の現状について	東北大学災害科学国際研究所 木戸 元之
		海域稠密観測時代の津波即時予測研究とその展望	東京大学地震研究所 前田 拓人
		海底データを用いたモデル計算：地震動即時予測 ー「揺れの数値予報」の適用例ー	気象庁気象研究所 干場 充之
216	「首都圏直下地震」 コンビーナ 東京大学地震研究所 平田 直	『相模トラフ沿いの 地震長期評価（第二版）』について	気象庁気象大学校 吉田 康宏
		関東地域の活構造への東北地方太平洋沖地震の影響について	東京大学地震研究所 佐藤 比呂志
		関東下のプレート構造と地震活動	東京工業大学理学院 中島 淳一
		首都圏の速度構造・Q 構造と地震活動	東京大学地震研究所 酒井 慎一
		地震活動・房総半島沖のゆっくり滑りと群発活動	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		1855 年安政江戸地震と史料	新潟大学 矢田 俊文

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
217	「予測実験の試行 04」 コンビーナ 海洋研究開発機構 堀 高峰	マグニチュードと時空間情報に基づく前震確率評価モデルの識別性能	統計数理研究所 野村 俊一
		次の地震のマグニチュード予測と評価	統計数理研究所 尾形 良彦
		本震前に現れる G-R 則からの逸脱と、その特徴に基づいた地震予測モデルの提案	気象庁気象研究所 弘瀬 冬樹
		b 値にもとづく全地球規模の大地震発生予測のモデル	静岡県立大学 楠城 一嘉
		Mw8.0 以上の地震に先行した地震活動長期静穏化	北海道大学 勝俣 啓
		経験則から期待される大地震発生の確率：相場のレビュー	東京大学地震研究所 中谷 正生
218	「熊本地震で見えてきた課題」 コンビーナ 東北大学 遠田 晋次	2016 年熊本地震と日奈久断層帯の古地震履歴	産業技術総合研究所 宮下 由香里
		ALOS-2 の SAR で見つかった平成 28 年熊本地震による地表断層群	国土地理院 藤原 智
		2016 年熊本地震－地震観測から得られた地震像－	九州大学地震火山観測研究センター 松本 聡
		2016 年熊本地震の本震前に見られた前震域の拡大	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		点過程モデルによる熊本地震前後の地震活動の解析	統計数理研究所 熊澤 貴雄
		2016 年熊本地震の余効変動 － SAR が捉えた広域・局所変動の詳細－	国土地理院 小林 知勝
219	「地震と水」 コンビーナ 産業技術総合研究所 今西 和俊	地震発生への水の役割	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		地震の発生における応力と流体の役割	名古屋大学 寺川 寿子
		箱根火山における群発地震と地殻流体との関係	神奈川県温泉地学研究所 行竹 洋平
		長期・短期注水による誘発地震に関する研究	産業技術総合研究所 雷 興林
		地震波速度・電気伝導度から推定される地殻内の流体分布	富山大学 渡邊 了
		関東下における海洋プレートの温度・脱水分布と微小地震の発生の関連性について	神戸大学 吉岡 祥一
220	「千島海溝・北海道東方沖と三陸北部における巨大地震」 コンビーナ 東京大学地震研究所 佐竹 健治	地震調査委員会の「千島海溝沿いの地震活動の長期評価（第三版）」について	東京大学地震研究所・地震調査委員会長期評価部会長 佐竹 健治
		千島海溝・日本海溝北部沿いの超巨大地震履歴	産業技術総合研究所 穴倉 正展
		北海道東方沖の相対的地震活動度の静穏化と現状	地震予知総合研究振興会 松浦 律子
		日本海溝海底地震津波観測網（Snet）の概要と地震検知能力	防災科学技術研究所 植平 賢司
		日本海溝地震発生帯の地下構造とその地震学的意義	海洋研究開発機構 小平 秀一
221	「予測実験の試行 05」 コンビーナ 気象庁気象研究所 橋本 徹夫	群発的地震活動を前震活動と仮定して行う本震の発生予測手法（最近の活動事例による検証）と沖縄地方の繰り返し地震	気象庁気象研究所 橋本 徹夫
		CSEP 参加グループによる予測手法：予測と実際の活動の比較検証（3）	東京大学地震研究所 鶴岡 弘
		スロー地震と巨大地震の関係	東京大学地震研究所 加藤 愛太郎
		北海道東部の最近の地殻変動	国土地理院 矢来 博司
		北海道東方沖の地震活動の相対的静穏化を受けた他の物理量変化の検討	海洋研究開発機構 堀 高峰

回	重点検討課題名	報告課題	報告者
222	「南西諸島域の地殻活動」 コンビーナ 鹿児島大学 中尾 茂	琉球海溝におけるプレート沈み込み構造と地震活動	海洋研究開発機構 新井 隆太
		南西諸島北部～日向灘における地震・超低周波地震活動の特徴	防災科学技術研究所 浅野 陽一
		GNSS データから推定された南西諸島の短期的スロースリップイベント	京大防災研 西村 卓也
		海域及び島嶼域観測による南西諸島北部域の地震活動・地殻変動モニタリング	鹿児島大学 八木原 寛
		南西諸島海溝沿いにおける 海底地殻変動観測に基づくプレート間カップリング	琉球大学 中村 衛
223	「西南日本日本海側の地殻活動」 コンビーナ 東京大学地震研究所 篠原 雅尚	西南日本の日本海側における堆積物による津波履歴調査	新潟大学 ト部 厚志
		西南日本と日本海南部の震源断層	東京大学地震研究所 佐藤 比呂志
		日本海南西部の海底活断層による沿岸部の津波高	東京大学地震研究所 佐竹 健治
		南海トラフの固着による西南日本の震源断層における応力蓄積	東京大学地震研究所 橋間 昭徳